

2022
May

Vol. 50

一般社団法人栃木県診療放射線技師会
情報誌

あすたーと

大谷寺（宇都宮市）



■宇都宮市大谷町にある天台宗の寺院で、ご本尊は高さ 4m の千手観音です。平安時代(810 年)、弘法大師の作だと伝えられています。現在は、大谷磨崖仏(まがいぶつ)として、国の特別史跡および重要文化財に指定されています。古くから大谷観音と称され、鎌倉時代に坂東 19 番の霊場となり、多くの人々から尊崇されてきました。

CONTENTS

■ 巻 頭 言	新年度を迎えて	2
■ 会 告	第98回 定時社員総会開催について	3
■ 会 告	令和4年度 第1回卒後教育講座開催について	4
■ 会 告	令和4年度 フレッシュヤーズセミナーの開催について	5
■ 報 告	令和3年度 第3回卒後教育講座開催報告	6
■ 報 告	第17回 学術研究発表会 (Web) 開催報告	7
	〔学術奨励賞を受賞して〕	
■ 報 告	令和3年度 第1地区卒後教育講座開催報告	9
■ 報 告	令和3年度 第2地区卒後教育講座開催報告	10
■ 報 告	令和3年度 第3地区卒後教育講座開催報告	11
■ 報 告	令和3年度 第4地区卒後教育講座開催報告	12
■ 報 告	令和3年度 第5地区卒後教育講座開催報告	13
■ 事務局報告		14
■ INFORMATION		15

新年度を迎えて



一般社団法人 栃木県診療放射線技師会
会 長 吉 成 亀 蔵

新年度を迎え新人の方も配属され、新たな気持ちでいっしょに頑張りたいと思います。また、新型コロナウイルス感染症の終息の気配が見えず苛立ちさえ感じますが、医療現場で対応しておられる会員の方に心から敬意を表します。

さて、2021年10月に施行になりました「臨床検査技師等に関する法律施行令の一部を改正する政令等の交付について」に伴い診療放射線技師の業務範囲の見直しが行われ、追加された行為に関して厚生労働省が指定する研修を受講することになりました。前年度2月に開催予定でした実技研修を開催できませんでしたが、今年度は5回の開催を計画してまいります。今回の業務拡大により今までできなかった行為ができるようになり、責任が重くなります。

以前まで行っていました卒後教育講座を3回、地区卒後教育講座を10回（各地区2回）、学術研究発表会をコロナ禍に配慮しながら開催できるように準備を進めてまいります。日本診療放射線技師会との開催であります基礎技術講習「X線CT検査」を9月25日に計画しておりますので皆さまの参加をお待ちしております。

関東甲信越診療放射線技師学術大会が群馬県のGメッセ群馬にて6月25～26日に開催されます。ぜひとも参加していただければと思います。2024年には栃木県での開催が決まっておりますので皆さまのお力添えをお願いいたします。

会長として今年度で2年目を迎えます。会員の皆さまにより多くの情報が伝えられるよう、学術部門の強化を図ってまいります。栃木県診療放射線技師会を有効に活用し、ご要望や意見などをいただければありがたいと思う次第です。事務所にご連絡をお願いいたします。

今年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

栃木県診療放射線技師会ホームページ

<http://www.tartnet.com/>

検索

ぜひ一度ご覧ください。

第98回 定時社員総会開催について

令和4年度一般社団法人栃木県診療放射線技師会第98回定時社員総会を定款第14条に基づき、下記のとおり開催いたします。

記

- **日 時**：令和4年5月28日（土） 16時10分開会（16時00分受付）
- **会 場**：栃木県総合文化センター 第1会議室
（栃木県宇都宮市本町1-8 電話：028-643-1000代）
- **次 第**：
 1. 開会
 2. 会長挨拶
 3. 表彰（35年・20年勤続功労表彰）
 4. 総会運営委員会報告
 5. 議長選出
 6. 議事録作成人及び議事録署名人選任
 7. 議事
 - 第1号議案 令和3年度事業報告
 - 第2号議案 令和3年度会計決算報告
 - 第3号議案 令和3年度監査報告
 - 第4号議案 令和4年度事業計画・収支予算書（報告事項）
 - 第5号議案 その他
 8. 閉会

以 上

*詳細は、総会資料に同封される案内をご確認ください。

令和4年度 第1回卒後教育講座開催について

令和4年度第1回卒後教育講座を下記のとおり開催いたします。ご多用中のことと思いますが、万障お繰り合わせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

- **日 時**：令和4年5月28日（土） 14時20分～16時00分（14時00分 受付開始）
- **場 所**：栃木県総合文化センター 第1会議室
（栃木県宇都宮市本町1-8 電話：028-643-1000代）
まん延防止等重点措置等の関係によりWeb開催になる場合があります。
Web開催の場合（栃木県診療放射線技師会HPよりログイン）

内 容

講演Ⅰ

「医療器械最新技術紹介 ～ITEM2022春 GEヘルスケア・ジャパン～」

【講師】GEヘルスケア・ジャパン

イメージング本部 MICT営業推進部 田中 剛志 先生

イメージング本部 MR営業推進部 吉野 要 先生

US販売本部 関東application・Specialist 田中 沙貴 先生

講演Ⅱ

「急性患者における超音波検査の利用 CT,MRIとの対比と使い分け」

【講師】国際医療福祉大学病院 放射線科副部長 太田 智行 先生

- **参 加 費**：会員無料

令和4年度 フレッシューズセミナーの開催について

診療の現場における基礎知識の習得、職場におけるコミュニケーションづくり、県内の診療放射線技師間のネットワークの構築等役立つ情報を準備して皆様をお待ちしています。

記

- **開催日**：令和4年6月12日（日）
- **場 所**：栃木県総合文化センター
- **対象者**：令和3、4年度採用の診療放射線技師
- **内 容**：1. エチケット・マナー
2. 医療コミュニケーション
3. 医療安全
4. 感染対策
5. 被ばく低減 他
- **参加費**：無料

【お問い合わせ】

一般社団法人栃木県診療放射線技師会 事務所

■ TEL/FAX 028-625-7979

■ Email tart@ce.mbn.or.jp

■ 執務時間 月・火・木・金 10：00～15：30
水 10：00～12：00

令和3年度 第3回 卒後教育講座開催報告

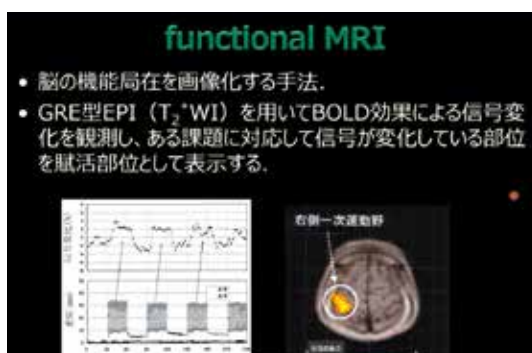
- 開催日時：令和4年3月14日（月）
- 参加方法：Web形式
- 参加人数：38名



令和4年3月14日にWeb形式による第3回卒後教育講座が開催されました。本来であれば3月6日に栃木県総合文化センターでの開催予定でしたが、新型コロナウイルスに対するまん延防止等重点措置がとられたために、Web開催へと移行しました。

特別講演では、日本診療放射線技師会・上田克彦会長より「診療放射線技師法改正と告示研修」についてご講演をいただきました。内容は現在のJARTの役割や他団体との関わり、診療放射線技師法改正の経緯、タスク・シフト/シェアへの取り組み、

告示研修の流れについてお話ししていただき大変興味深いものでした。特にタスク・シフト/シェアによる業務拡大は、社会からの要請であり、栃木県の告示研修の受講率を向上させることが栃木県診療放射線技師会の役割であることも実感しました。



第3回卒後教育講座として、国際医療福祉大学保健医療学部放射線・情報科学科の丸山純人先生に「MRIによる脳画像解析の動向」についてご講演いただきました。内容は大きく3つに分けて「脳形態画像解析・拡散テンソル解析・脳機能画像解析」と馴染みのある解析分野と、一方では専門性の高い特化したものでしたが、スライドにはシークエンスチャートやグラフ、それからカラー mapや画像も含め、順を追って分かりやすくご説明いただきました。中には、functional MRIや拡散テンソル

解析など装置のスペックや解析ソフトウェアの設備が十分でない施設の視聴者もいたかと思われますが、今後の頭部MRI解析の動向を実感できたのではないのでしょうか。「解析に重要なことは元画像のクオリティーである」という丸山先生のお言葉がとても印象に残りました。

最後になりますが、Web開催とはなりましたが大変お忙しい中ご講演いただきました先生方に、厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

第17回学術研究発表会 (Web) 開催報告

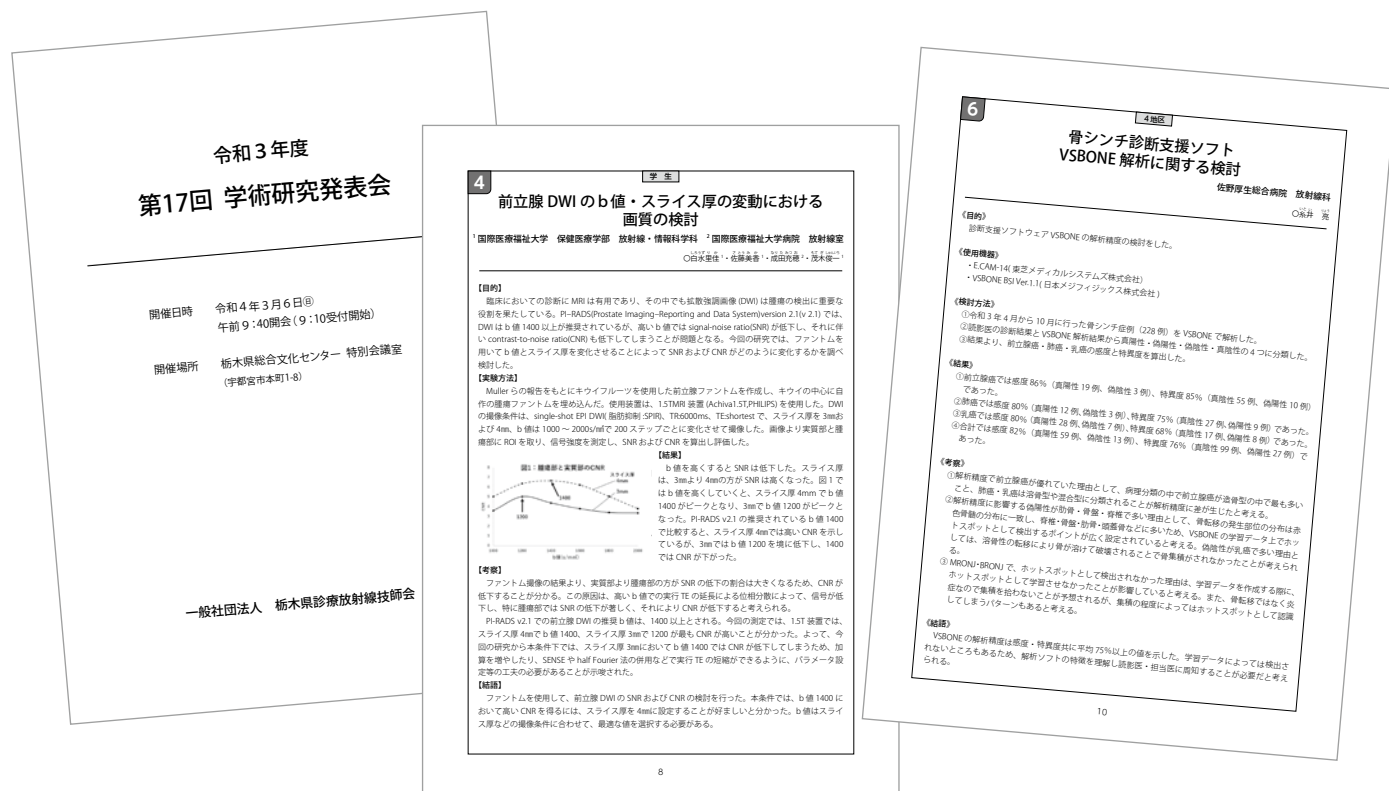
- 開催日：令和4年3月14日(月) から3月21日(月)
- 閲覧方法：公式HP 会員専用ページ

第17回学術研究発表会が、昨年度に引き続きWeb開催の形式で行われました。本来であれば3月6日に栃木県総合文化センターでの開催予定でしたが、新型コロナウイルスに対するまん延防止等重点措置がとられたために、Web開催へと移行しました。

本年度は多岐にわたる分野から12名の研究発表がありました。コロナ禍で各施設お忙しい中、昨年度より多くの演題をいただき開催できたことを厚くお礼申し上げます。参加人数は45名で、総閲覧数は57回となりました。7日間の閲覧期間を設けたことにより多数の会員の方にご参加いただくことができました。

学術奨励賞は「骨シンチ診断支援ソフトVSBONE解析に関する検討」を発表した、佐野厚生総合病院の糸井亮会員、学生部門では「前立腺DWIのb値・スライス厚の変動における画質の検討」を発表した国際医療福祉大学の白水里佳さんがそれぞれ受賞しました。

Web開催となりましたが、会員各位のご協力を賜り学術研究発表会を開催できたことを深く感謝いたします。



学術奨励賞を受賞して

佐野厚生総合病院 糸 井 亮



この度は、第17回学術研究発表会において学術奨励賞を賜り、大変光栄に存じます。学会関係者の方々に心より御礼申し上げます。

今回の研究は、骨シンチ診断支援ソフトVSBONEの使用経験よりVSBONEの検出能は臨床診断結果と比較して正確に行えているか疑問を持ち解析精度の検討を行いました。その中で、前立腺癌・肺癌・乳癌に対する解析精度や生理的集積をホットスポットとして認識してしまう部位、集積があるがホットスポットとして認識されない部位などの解析ソフトの特徴を明らかにすることができました。結果としてVSBONEは学習データベースに依存するため、CTやMRIなどの結果と照らし合わせて総合的に判断することが必要なことや、特徴を理解して読影医・担当医に周知することが必要であると報告しました。今後も、この度の受賞を励みにし、更なる研究の発展に向けてますます努力していく所存です。

最後に、本研究においてご指導いただきました江原技師長、和田技師、原口技師にこの場をお借りして心より御礼申し上げます。また、私自身初めての研究であり、1人で行ったため不安もありましたが、名誉ある学術奨励賞をいただけたことを改めて感謝申し上げます。

国際医療福祉大学 保健医療学部 放射線・情報科学科 4年 白 水 里 佳



この度は、学生演題での学術奨励賞を頂き、誠に光栄に存じます。

自身にとって初めての学術発表であり、不慣れで行き届かない点が多くあったと思いますが、研究に協力してくださった方々の温かいご指導のお陰で受賞することができました。

卒業研究はMRIに関するゼミに所属し研究を行いました。本研究では前立腺MRIにおける拡散強調画像に焦点を当て、ファントムにて画質の検討を行いました。研究の結果、スライス厚を1mm変化させるだけでコントラスト比のピークが変化するという知見が得られ、研究を行うことの重要性を強く感じました。2022年度より診療放射線技師として臨床の現場でお世話になります。今回の学びを今後の臨床に活かしていけるよう努力する所存です。

最後に、本研究にご協力頂いた方々、また学び多き大学と指導教員の茂木先生に深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。この度は、このような輝かしい賞を頂戴しありがとうございました。

令和3年度 第1地区 卒後教育講座

- 開催日時：令和4年1月26日（水） 18：30～19：40
- 場 所：Web開催
- 参加人数：38名（会員38名）

令和3年度第1回第1地区卒後教育講座をWeb形式で開催いたしました。TARTのHPからのログイン方式のため会員のみ38名の参加となり、質問はメールにて受付し後日返信の形を取りました。

初めのセッションとして、株式会社フィリップス・ジャパンの森脇様より「Philips MRIの最新情報」について講演を賜りました。内容はRSNA2021で発表されたSmartSpeedと呼ばれる新しい高速撮影法でした。代表的な高速撮影法にはSENSE（1999）・Compressed SENSE（2017）がありますが、それをさらに発展させた技術でした。SENSEの展開順番、K-Spaceのサンプリング法の工夫、Wavelet変換をAIに置き換える等の手法を凝らし従来の撮影時間を最大65%短縮可能としました。また、K-Spaceの整合性を高めることで、画像の綺麗さを今まで高速化できなかったT2*やDWI・PROPELLERにも対応し97%のシーケンスで使用が可能となりました。さらにフリットルの液体Heで運用が可能なMRIハード技術のBlueSealについても簡単に触れられていました。MRIの担当者としてはぜひとも使用してみたいと思う技術でした。

次のセッションは「各施設のコロナ対策」というテーマで国際医療福祉大学、那須赤十字病院、国際医療福祉大学病院より会員発表をしていただきました。PPEの着脱を写真によりわかりやすく解説したマニュアルやPPEのセット、それらを院内のネットワークで参照可能としたりCT室の扉に貼り付けたり。また、患者導線への配慮・サーモグラフィーによる発熱者の検知・顔承認システムによるマスクの有無など各施設ともに工夫を凝らしていました。特に那須赤十字病院はあのダイヤモンド・プリンセス号の患者を受け入れていたため、かなり初期の段階から対策を開始していたそうです。幸いなことに各施設でのクラスターは発生していないとの報告でした。

令和3年度 第2地区 卒後教育講座

- 開催日時：令和4年2月22日（火） 18：00～19：00
- 場 所：Web開催
- 参加人数：32名（会員32名）

コロナウイルスの影響により、本年度はWebでの開催となった。

今回は、メーカー発表1社と会員3名の発表を行った。



メーカー発表は、キャノンメディカルシステムズ株式会社の林祐介先生より、「Built-in AEC Assistance」の紹介があった。この装置はフラットパネルにフォトタイマ(AEC)を搭載することにより、外付けデバイスの必要がなく、X線発生器の自動停止が可能となる装置である。AECとフラットパネルが一体化されているので通常の一般撮影と同じ手技でAECを利用できるメリットがある。また、X線の過剰被ばくを低減させる効果も期待できる。

続いて、「コロナ禍におけるX線撮影の工夫」をテーマに会員3名の発表があった。



川上病院、江連真一会員の発表では、コロナ感染者や疑いの強い患者の撮影の際には、「見せない」「脱がない」「移さない」を基本として、患者入館の動線や、靴のまま撮影できるような工夫が紹介された。



上都賀病院の牛久誠会員の発表では、電子カルテでのオーダーの際に、患者の状態やコロナウイルス感染の疑い度合い、技師に求める感染防護の程度を記入できるようにして、オーダーを見た技師があらかじめ準備できるような工夫の紹介があった。



獨協医科大学病院の橋本富寿会員の発表では、患者の待合状況の分析を行い、時差勤務により検査の開始時間を20分早めることによって、今までの検査開始時刻での待合混雑状況が63%減り、患者が密にならないように改善できたことが報告された。

コロナ禍の中、昨年度は地区卒後教育講座を開催することができなかったが、今年度はWebを利用することで全地区会員を対象に開催することができた。地区卒後教育講座では、今回、初めてのWeb開催ということもあり、会員発表後のディスカッションでは、マイクやカメラ設備等の関係で参加者が発言しにくい環境もあったが、各施設で意見交換することもでき有意義な時間となった。

第2地区理事 木村友昭
第2地区幹事 牛久誠

令和3年度 第3地区 卒後教育講座

● 開催日時：令和4年2月4日（金） 18：00～19：00

● 場 所：公式HP 会員専用ページ

● 参加人数：43名

● 内 容：

講 演 「頭頸部画像診断における最近の話題

ー画像診断ガイドライン2021年度版を踏まえて」

講 師 芳賀赤十字病院 放射線部長 藤田 晃史 先生

司 会 芳賀赤十字病院 放射線課 飯野 誠

令和3年度第3地区卒後教育講座をWeb形式にて開催しました。TARTシステムからのログイン方法のため会員のみ43名の参加となっています。また、質問に関しましてはメールで受け付けし、後日返信する形式を採用いたしました。

講演では芳賀赤十字病院放射線科の藤田晃史先生に「頭頸部画像診断における最近の話題ー画像診断ガイドライン2021年度版を踏まえて」について講演を賜りました。

内容は頭頸部領域でのMRIの有用性、口腔癌および中咽頭癌のTNM分類の変更点について、さらに頭頸部ではMRIが優先される傾向がありますが、CTが診断に有用なこともあるとのお話をいただきました。講演を聞いてより多くの者が頭頸部領域に関心を持てたと思われます。

Web開催とはなりましたが、会員各位のご協力を賜り第3地区卒後教育講座を開催できたことを深く感謝いたします。



令和3年度 第4地区 卒後教育講座

● 開催日時：令和4年2月24日（木） 18:00～19:00

● 場 所：Web形式

● 参加人数：48名

● 内 容：

講 演 「法令改正と個人被ばく線量計」 講師：長瀬ランダウア株式会社

発 表 水晶体被ばく限度見直しに対しての各施設の対応について

「当院における眼の水晶体被ばく管理について」

足利赤十字病院 木下 貴晶 会員

「水晶体の被ばく限度引き下げに対する当院での対応」

佐野厚生総合病院 加藤 恵二 会員

令和3年度第4地区卒後教育講座を新型コロナウイルス感染対策のため技師会の活動も制限される中、Web形式にて開催しました。会員のみ48名（うち第4地区25名）の参加がありました。

田中理事の司会進行により、定刻どおり始まり、長瀬ランダウア株式会社の方に「法令改正と個人被ばく線量計」について講演を賜り、令和3年3月までの法令の内容説明、個人線量計の正しい着用法と注意点、令和3年4月からの改正法令の内容、眼の近傍専用の線量計について分かりやすく解説していただきました。

講演の後には、発表形式にて水晶体被ばく限度見直しに対しての各施設の対応について、足利赤十字病院の木下貴晶会員、佐野厚生総合病院の加藤恵二会員、2施設から発表がありました。

法令が改正され厳しくなっている状況で、各施設工夫をされており、大変興味深い内容でした。

最後になりますが、お忙しい業務の中、ご講演いただいた長瀬ランダウア株式会社の方、発表された木下貴晶会員、加藤恵二会員に厚く御礼申し上げます。また、参加された48名の皆様、誠にありがとうございました。



第4地区副理事 大隅久人

令和3年度 第5地区 卒後教育講座

- 開催日時：令和4年2月10日（木） 18：00～19：00
- 場 所：Web開催
- 参加人数：34名（会員34名）

令和4年2月10日（木）、令和3年度第5地区卒後教育講座がWeb形式にて開催された。

内容は「第5地区におけるMRI検査の現状」として自治医科大学附属病院、新小山市民病院、石橋総合病院、とちぎメディカルセンターしもつがの4施設からの発表であった。

それぞれの施設でのMRI検査の件数や推移、撮像方法、業務効率向上の工夫、MIP画像の作成方法など多岐にわたる話を聞くことができた。

MRI検査は多種多様な撮像シーケンスがあり、一つの疾患に対しても施設によって撮像シーケンスが異なる場合があり、他施設にて行われている検査内容について興味がある方は多いと思う。

今回のように他施設の現状を知ることは自施設の現状を再確認することにつながり、検査内容について再検討をする良い機会になるのではないかと感じた。

コロナ禍にて会場型での開催が困難なためWeb開催となったが、第5地区以外の会員も視聴することができたことは、良かった点ではないかと思う。

今後も第5地区において様々な情報の共有化がなされ、地区全体のスキルアップにつながれば良いと感じた。

会の動静

- 1/ 7 会誌113号発行
1/14 第6回理事会(Web開催)
1/22 日本診療放射線技師会地域委員会
(全国地域連絡協議会) Web開催(吉成会長)
日本診療放射線技師会第3回表彰委員会
(Web開催)(佐藤表彰委員)
1/26 第1地区卒後教育講座(Web開催)
2/ 4 第3地区卒後教育講座(Web開催)
2/10 第5地区卒後教育講座(Web開催)
第17回学術研究発表会抄録集発行
2/16 第5回業務執行理事会
2/17 日本診療放射線技師会第4回表彰委員会
(Web開催)(佐藤表彰委員)
2/22 第2地区卒後教育講座(Web開催)
2/24 第4地区卒後教育講座(Web開催)
3/11 国際医療福祉大学学位記授与式(吉成会長)
国際医療福祉大学学位記伝達式(吉成会長)
3/14 第3回卒後教育講座(Web開催)
3/14~21 第17回学術研究発表会(Web開催)
3/23 第7回理事会
3/31 会員数501名
4/ 4 国際医療福祉大学入学式(樋口理事)
4/ 9 監査会並びに第1回業務執行理事会
(栃木県庁舎西別館共用会議室)
(吉成会長・小黑監事・若林監事・金田副会長・
須藤副会長・園部理事・佐藤理事・木村理事・大
木理事)

会員の動静

令和4年4月12日現在(敬称略)

■ 会員総数 498名

第1地区	86名	第2地区	106名
第3地区	154名	第4地区	62名
第5地区	90名		

■ 入 会

齋藤 剛 宇都宮セントラルクリニック
青木 竜永 石橋総合病院

眞塩 雅季 国際医療福祉大学病院
入山 直人 済生会宇都宮病院
河野 瑞季 宇都宮セントラルクリニック

■ 転 入

森 雄一朗 友志会 野木病院 埼玉県より
鈴木 蘭 特定医療法人博愛会 菅間記念病院
秋田県より
早川 朋美 宇都宮脳脊髄センターシンフォニー病院
東京都より
初田 美咲 静岡県より

■ 退 会

小堺 一則	伊勢 晶子	清水 孝明
郷間 紫一	黒川 元晴	才田 祥子
佐藤 和久	小野田 彰	坂和 愛美
大関 晶裕	中村 克巳	有田 昌浩
久保田健夫	和知 大志	清田 宏

会員資格喪失者(除籍) 3名

■ 転 出

角田 文哉 静岡県へ
鈴木 優希 茨城県へ
黒澤 謙太 群馬県へ

■ 異 動

牧島 正道 安定健康福祉センター → 自宅
内田 新也 自宅 → 医療法人高柳会 大平下病院
小野瀬 隼 茨城県総合健診協会県西センター
→ 宇都宮脳脊髄センターシンフォニー病院
上村 隆道 大岡胃腸内科医院 → 自宅

■ お悔やみ申し上げます

令和4年1月5日 ご尊父様 内田 昇
(栃木県立リハビリテーションセンター)
令和4年1月30日 ご尊父様 国府田 哲弘
(自治医科大学附属病院)
令和4年3月5日 ご尊父様 石田 薫
(獨協医科大学病院)
令和4年3月23日 ご尊父様 関口 尋子
(獨協医科大学病院)

令和4年度 活動予定表

令和4年

- 4/ 9(土) 監査会並びに第1回業務執行理事会
- 4/21(木) 第1回理事会
- 5/10(火) あすたーとVol.50発行
- 5/28(土) 第98回定時社員総会、勤続20年・35年表彰式
第1回卒後教育講座
- 6/11(土) 日本診療放射線技師会定時総会
- 6/12(日) 診療放射線技師のためのフレッシューズ
セミナー
- 6/16(木) 第2回業務執行理事会
- 6/25(土)～26日(日) 関東甲信越診療放射線技師学術
大会(Gメッセ群馬)
- 7/14(木) 第2回理事会
- 7/16(土) 日本診療放射線技師会75周年記念式典
- 7/17(日) 全国会長会議
- 8/ 7(日) 告示研修
- 8/21(日) 告示研修
- 8/23(火) あすたーとVol.51発行
- 9/11(日) 告示研修
- 9/16(金)～18(日) 第38回日本診療放射線技師学術大
会(兵庫県)
- 9/25(日) 診療放射線技師基礎技術講習「X線CT
検査」
- 9/30(金) 会費納入期限
- 10/13(木) 第3回業務執行理事会
- 10/15(土) 第5回技師長サミット
- 10/23(日) 告示研修
- 11/ 5(土) 第2回卒後教育講座
第3回理事会
- 11/23(水) 告示研修
- 12/ 3(土) 第4回業務執行理事会

令和5年

- 1/ 6(金) 会誌114号発行
- 1/14(土) 第4回理事会
- 2/10(金) 第18回学術研究発表会抄録集発行
- 2/16(木) 第5回業務執行理事会
- 2/26(日) 第3回卒後教育講座・第18回学術研究発
表会
- 3/22(水) 第5回理事会

ご案内

2022年度 関東甲信越診療放射線技師学術大会

- 会 期：2022年6月25日(土)～26日(日)
- 会 場：Gメッセ群馬
(群馬県高崎市岩押町12番24号)
- 実 施：一般社団法人 群馬県診療放射線技師会
- 参加登録：
[事前登録] (2022年6月10日まで)
3,000円(正会員) / 5,000円(非会員)
[当日登録]
5,000円(正会員) / 7,000円(非会員)
*学生の参加費は1,000円(当日のみ)

ご案内

第38回 日本診療放射線技師学術大会

- 会 期：2022年9月16日(金)～18日(日)
- 会 場：神戸コンベンションセンター
(兵庫県神戸市中央区港島中町6丁目)
- 主 催：公益社団法人 日本診療放射線技師会
- 実 施：公益社団法人 兵庫県放射線技師会
- 参加登録：
[事前登録] (2022年7月31日まで)
10,000円(正会員) / 15,000円(非会員)
[当日登録]
14,000円(正会員) / 18,000円(非会員)
(学生の参加登録は2,000円)
*詳細はJART4月号またはホームページをご参照
ください。

ご報告

第74回 診療放射線技師国家試験結果発表

令和4年2月17日(休)に実施されました第74回
診療放射線技師国家試験の全国の結果は次のとおり
です。

- ◆ 受験者数：3,245人 ◆ 合格者数：2,793人
- ◆ 合 格 率：86.1%

一般社団法人栃木県診療放射線技師会

あすたーと

2022
May

Vol. 50

編集・発行

発行人 吉成 亀蔵

一般社団法人 栃木県診療放射線技師会
〒320-0032 宇都宮市昭和1丁目3番10号
栃木県庁舎西別館404号

TEL・FAX 028-625-7979
銀行振込:足利銀行本店 (普通) 1785921
郵便振替:00340-3-35730

URL <http://www.tartnet.com/> E-mail tart@ce.mbn.or.jp